

令和2年2月27日
＜開催延期＞

同時発表：内閣府

大臣官房技術調査課
総合政策局技術政策課

＜新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催を延期します。後日改めて開催する予定（5月に延期予定）ですので、詳細が決まり次第お知らせいたします。＞

第2回日本オープンイノベーション大賞 「国土交通大臣賞」の受賞者が決定しました！

～全国対応、軽貨物の当日緊急配送を実現する“モノの MaaS” 実現が受賞～

日本オープンイノベーション大賞は、我が国の未来を担うイノベーション創出の加速を目指し、産学連携、大企業とベンチャー企業との連携、自治体と企業との連携など、組織の壁を越えて新しい取組に挑戦する「オープンイノベーション」の模範的なプロジェクトを政府が表彰するものです。

国土交通省では、国土交通分野における科学技術の振興の視点から特に顕著な取組等が認められる個人又は団体に、「国土交通大臣賞」を授与*することとしております。

本日、国土交通大臣賞を、CBcloud（株）松本隆一代表取締役 CEOをはじめ5名に授与することとしました。表彰式は2月27日（木）、中央合同庁舎8号館にて行います。

*「日本オープンイノベーション大賞」では、政府各府省の担当分野毎に大臣表彰するとともに、経済団体、学術団体の会長賞の表彰も行います。各賞の中で最も優れたものを内閣総理大臣賞として表彰します。

○受賞対象技術・受賞者 ※詳細は別紙参照

【対象技術】

全国対応、軽貨物の当日緊急配送を実現する“モノの MaaS” 実現

【受賞者】

まつもと りゅういち
松本 隆一（CBcloud（株）代表取締役 CEO）

よねくら やすお
米倉 康雄（佐川急便（株）東京本社営業部営業課長）

すえはら せい
末原 聖（（株）ANA Cargo 常務取締役）

なかの まさあき
中野 勝暁（（株）ANA Cargo 国内貨物販売部販売計画課長）

みながわ たくや
皆川 拓也（CBcloud（株）執行役員）

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催を延期します。後日改めて開催する予定（5月に延期予定）ですので、詳細が決まり次第お知らせいたします。

○表彰式

~~日時：2月27日（木）17:00～19:00（予定）~~

~~会場：中央合同庁舎8号館 1階 講堂（東京都千代田区永田町1-6-1）~~

※「日本オープンイノベーション大賞」の詳細については、内閣府ホームページをご覧ください。

<https://www8.cao.go.jp/cstp/openinnovation/prize/index.html>

※表彰式の取材を希望される場合には、~~2月21日（金）17時までに、下記URLから御登録ください。~~

~~<https://form.cao.go.jp/cstp/opinion=0428.html>~~

【問い合わせ先】 電話：03-5253-8111（代表）

国土交通省大臣官房技術調査課 菊田、下館（内線 22343, 22305）

電話 03-5253-8125（直通） FAX 03-5253-1536

国土交通省総合政策局技術政策課 岩田（内線 25627）

電話 03-5253-8308（直通） FAX 03-5253-1560

松本隆一(CBcloud (株)代表取締役 CEO)、米倉康雄(佐川急便(株)東京本社営業部営業課長)、末原聖((株)ANA Cargo常務取締役)、中野勝暁((株)ANA Cargo国内貨物販売部販売計画課長)、皆川拓也(CBcloud (株)執行役員)

概要

荷物を送りたい企業と全国15,000人※(業界最大級)のフリーランス軽貨物ドライバーを直接つなぐマッチングプラットフォーム“PickGo(ピックゴー)”に、大企業の持つ顧客基盤と輸送手段をシームレス接続。人手不足・物流クライシスの中でも当日緊急配送サービスを全国に構築。

目的

ビジネススピードが必要とされるなか、働き方改革や人材不足により大手物流企業が維持することが難しくなっている当日緊急配送(≒イレギュラー配送)を、「インターネット」+「フリーランス」+「大手企業」の力を使い、“モノの MaaS”を実現し、ニーズに対応する。

内容

佐川急便との協業・提携による、既存顧客がシームレスに使える環境構築を実現。膨大な顧客基盤への紹介により、フリーランスドライバーへの仕事量を拡大。ANA Cargo と事前運賃確認のシステム連携、PickGo ドライバーの航空便受付フローの簡略化を実現。陸送と航空便をシームレスに接続し、全国に迅速かつ安価に配送完了することが可能に。

効果

PickGo を通じて運行される件数は対前年同月比※2で271%を実現。佐川急便との連携で案件数は大幅に増加。ANA Cargoとの連携により、配送にかかる時間と費用が大幅に圧縮。

※1 2019年12月時点の登録数
※2 2018年と2019年9月実績対比



インターネット・スマートフォンを使うことで仕事の提供方法を変えることにより、自分の好きな時間に働くことが出来る環境を実現。フリーランスドライバーへの仕事量が圧倒的に増加し、佐川急便社員の労働時間短縮も実現。

「第2回 日本オープンイノベーション大賞」の受賞取組・プロジェクトについて

賞名	取組・プロジェクト名称
内閣総理大臣賞	汎用的「知能ロボットコントローラ」の開発
科学技術政策担当大臣賞	血液を工場で作る ～iPS細胞を応用した再生医療の産業化を目指して～
総務大臣賞	ビッグデータでAI翻訳を高精度化し翻訳産業に革命を起こす 翻訳バンク
文部科学大臣賞	九州大学起業部
厚生労働大臣賞	ライフ インテリジェンス コンソーシアム (LINC)
農林水産大臣賞	「食・原料の安全・安心」を担保するためのAI食品原料検査装置
経済産業大臣賞	IoT×FinTechを活用したイノベーションによる新たな社会創造
国土交通大臣賞	全国対応、軽貨物の当日緊急配送を実現する”モノのMaaS”実現
環境大臣賞	フードロス解決アプリ「TABETE」と自治体の協働による社会課題解決
スポーツ庁長官賞	SPORTS TECH TOKYO
日本経済団体連合会 会長賞	AI/DL人材による事業データ活用 実践機会創出の取組「CDLEハッカソン」
日本学術会議 会長賞	先導的な量子ビーム応用によるスマートな健康長寿社会の創出
日本オープン イノベーション大賞 選考委員会特別賞	ビジネスエンジニアリング専攻における イノベーション人材育成の取組 異分野連携による構造用セルロースナノファイバーの 社会実装と価値共創 ～ 森とシューズをつなぐ ～